

会 報

KAI-HOU

No.360
2022.9.15



大阪府内大学生への食の支援【第5弾】

[開催報告]	2022年度第2回理事会	1
[開催報告]	大阪府内大学生への食の支援【第5弾】	4
[開催報告]	かしこい消費者連続講座	8
[連載]	「サラダボウル~ひとりひとりが輝いて」	12
[スケジュール]		14

大阪府生協連 2022年度第2回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2022年7月21日(木) 15時～16時15分
II. 場所 大阪府社会福祉会館3階301
III. 出席者
(1) 理事（総数24名中、20名出席、4名欠席）
(2) 監事（総数3名中、2名出席、1名欠席）
(3) 陪席（1名出席）
IV. 議長 タン会長理事
V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 役員報酬決定の件

勝山副会長理事より、役員報酬について、第61回通常総会で議決された役員報酬総額の範囲内で、支給対象役員（タン会長理事、中村専務理事）に対する支給金額及び支給方法について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

2 理事会の役割分担の件

中村専務理事より、理事の役割分担について、全員重任する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

(1) 内部委員会・協議会

委員会・協議会名	担当
人事委員会	タン会長、柴橋副会長、勝山副会長、中村専務理事
組織活動委員会	若江理事、中村専務理事、小山事務局長
生協大会実行委員会	吉川理事、中村専務理事、小山事務局長
文楽・コンサート実行委員会	秋山理事、中村専務理事、小山事務局長
ジェンダーフォーラム協議会	タン会長、羽多野常任理事、飯田理事、中村専務理事、小山事務局長

大規模災害対策協議会	中谷常任理事、後藤常任理事、松田理事、森本理事、金澤理事、中村専務理事、小山事務局長
健康チャレンジ実行委員会	木村理事

(2) 日本生協連等

会議・委員会・協議会名	担当
県連活動推進会議	中村専務理事
関西地連運営委員会	中村専務理事
関西地連大規模災害対策連絡会	小山事務局長
近畿地区生協府県連協議会	中村専務理事、小山事務局長

(3) 行政関係等

会議名等	担当
大阪府消費者保護審議会	中村専務理事
大阪府食の安全推進協議会	中村専務理事
おおさかスマートエネルギー協議会	小山事務局長
大阪府食育推進ネットワーク会議	小山事務局長（監事）
大阪府男女共同参画推進ネットワーク	羽多野常任理事
豊かな環境づくり大阪府民会議	小山事務局長
農に親しむライフスタイル推進府民会議	小山事務局長
大阪府ボランティア・市民活動センター運営委員会	中村専務理事

(4) 他団体等

団体名	担当
大阪労働者福祉協議会	柴橋副会長理事（理事）
大阪ユニセフ協会	タン会長理事（理事）

大阪みどりのトラスト協会	中村専務理事（理事、運営委員）
大阪社会運動協会	柴橋副会長理事（理事）
大阪府下避難者支援団体等連絡協議会	小山事務局長
関西消費者協会	中村専務理事（評議員）
消費者ネット関西	中村専務理事（評議員）
消費者支援機構関西	中村専務理事（常任理事）、小山事務局長（検討委員）
なにわの消費者団体連絡会	中村専務理事（幹事）
全大阪消費者団体連絡会	小山事務局長（理事）
大阪コンシューマーズネットワーク	中村専務理事
大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会	小山事務局長
温暖化防止ネットワーク関西	小山事務局長
大阪府地球温暖化防止活動連絡調整会議	小山事務局長
おおさか災害支援ネットワーク（世話役団体）	中村専務理事
地球環境市民会議（CASA）	中村専務理事（監事）
大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCOnoMi おおさか）	タン会長理事（副会長）、中村専務理事・小山事務局長（幹事会世話役）

(5) 会員生協等

団体名	担当
全大阪労働者共済生協（こくみん共済COOP）	中村専務理事（理事）

3 生協大会開催企画の件

小山事務局長より、生協大会の開催企画について提案がされた。

また吉川理事から関連して生協大会実行委員会の報告があった。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

2022年度生協大会「檻の中のライオンinおおさか」
 [日 時] 2022年11月29日(火) 10時～13時30分予定
 [会 場] 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
 7階ホール・1階パフォーマンススペース

[内 容] 10:00 開会 開会挨拶
 記念講演
 「檻の中のライオン」
 ※途中休憩あり
 12:30 記念講演終了
 活動交流
 13:30 閉会

4 分野別会議開催企画の件

小山事務局長より、「地域」「医療」「大学」「職域・共済」を対象とする分野別会議と、タン会長理事と女性役員との懇談会の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

- ①「地域」「医療」「大学」「職域・共済」の分野別にて開催します。
- ②出席対象は各生協の専務理事もしくは専務理事が指名した代理の方とします。
- ③開催日程は8月下旬から10月上旬の期間で、出席予定者の日程を調整した上で設定します。
- ④議題は「2022年度上期の事業状況の報告及び下期の重点課題、会員生協間連携、大阪府生協連への要望等について」とします。また各分野別の共通する課題等に基づき議題設定等が必要な場合は別途設定します。
- ⑤タン会長と大阪府生協連の女性理事・監事との懇談として、「女性役員懇談会」を開催します。開催日程は上記③と同様に別途調整します。また、「女性役員懇談会」から企画した「組合員理事交流会（地域生協）」について、2022年度も地域生協及び医療生協での実施を計画します。
- ⑥分野別会議、女性役員懇談会は、リアル開催で計画し、新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催に変更します。

5 大阪健康福祉短期大学からの要請の件

中村専務理事より、大阪健康福祉短期大学からの要請を受け、同短期大学が実施する初任者研修に後援の名義使用と、同研修を会員生協に案内する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

6 全大阪消費者団体連絡会からの要請の件

中村専務理事より、全大阪消費者団体連絡会からの要請を受け、同連絡会第30回総会での役員改選にあたり理事団体として小山事務局長を候補者に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

報 告 事 項

報告事項に関して下記の報告がされ、全員異議なく、承認された。

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 第61回通常総会	小山
2. 大学生への食の支援「第5弾」	中村
3. かしこい消費者連続講座	中村
4. 摂南大学農学部講義「非営利協同組合論」	中村
5. 委員会報告	
(1) 組織活動委員会	若江理事
(2) 生協大会実行委員会	吉川理事
(3) ジェンダーフォーラム協議会	羽多野常任理事
(4) 大規模災害対策協議会	小山
(5) 健康チャレンジ実行委員会	木村理事
【日本生協連、他生協等】	
6. 近畿地区生協府県連協議会	小山
【会員及び友誼団体等】	
7. 消費者支援機構関西	中村
8. 全大阪消費者団体連絡会	小山
9. OCoNoMi おおさか（大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会）	小山
10. ホットネットおおさか（大阪府下避難者支援団体等連絡協議会）	小山

大阪府内大学生への食の支援【第5弾】

新型コロナウイルスの状況下、生活困窮となっている大阪府内大学生への支援を2020年12月第1弾から第4弾までは個人への支援として取り組んで来ました。第5弾は、大学生支援と合わせた大学生協の事業貢献の観点から食堂を活用した支援企画として実施しました。

(1) 企画内容



1) 日程 6月8日(水)～6月10日(金) ※関大 6月6日～6月16日
府連11会員大学生協実施

2) 内容

- ① ライス50円の値引き提供
通常価 (SS:73円, S:94円, M:115円, L:136円)
※事業連合会員
通常価 (S:90円, M:120円, L:170円, LL(てんご盛)220円)
※関大生協
- ② じゃこおろしの提供
‘たっぷりじゃこ’ おろしとして33円で提供

大学生 食の支援企画メニュー (JA中央会×大阪府生協連×大学生協) Boiled rice

大阪府産 白米

Oosakahusan hakumai

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量	カルシウム	鉄	食塩	価格
L 527 kcal	9.3 g	0.9 g	114.7 g	0.0 mg	0 mg	0.0 mg	6.6 g	¥86
M 408 kcal	7.2 g	0.7 g	88.8 g	0.0 mg	0 mg	0.0 mg	5.1 g	¥65
S 289 kcal	5.1 g	0.5 g	62.9 g	0.0 mg	0 mg	0.0 mg	3.6 g	¥44
SS 170 kcal	3.0 g	0.3 g	37.0 g	0.0 mg	0 mg	0.0 mg	2.1 g	¥23

大学生 食の支援企画メニュー (大阪府漁連×大阪府生協連×大学生協) Grated Japanese radish and dried young sardines

じゃこたっぷり大根おろし

JAKO TATUPURI DAICONOROSHI

組価 ¥33

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量	カルシウム	鉄	食塩
29 kcal	5.7 g	0.3 g	1.0 g	0.9 g	68 mg	0.3 mg	30 g

食材中のアレルゲン: 小麦 0.3g, 卵 0.1g, 大豆 0.0g

(2) 取り組み結果

- ① ライス 23,382食 (通常提供より110%UP)
- ② じゃこおろし 7,641食 (通常提供より164%UP)

(3) 協力要請等

OCoNoMi おおさかへ協力要請しました。

→JA中央会より「大阪産白米」5トン

→大阪府漁連より「上乾ちりめん」405kg 用意していただきました。

第5弾 食の支援アンケート結果《最終》；回答者126名

所属大学

大阪大学	73
大阪教育大学	2
大阪公立大学	7
関西大学	4
近畿大学	12
大阪経済大学	25
千里金蘭大学	3
合計	126

2022年6月時点での学年(回生)

1回生	41
2回生	34
3回生	27
4回生	7
院生	10
その他	7
合計	126

2021年12月時点での住まい

自宅	61
自宅外	63
その他	2
合計	124

今回の企画はどこで知りましたか(複数回答有)

大学からのメールやSNS	16
大学生協のHPやSNS	36
知人・親・兄弟・親戚等	4
生協店舗等の広告を見て	90
自分でHP等で検索して	0
その他	4
合計	150

今回の企画で食べたメニュー

大阪産白米	64
じゃこたっぷり大根おろし	10
白米とじゃこ両方	52
合計	126

大阪産白米食べたサイズ

SSサイズ	31
Sサイズ	38
Mサイズ	29
Lサイズ	19
合計	117

1日のうちのお米の食回数

毎食食べる	24
1日1食程度	31
1日2食程度	68
食べない	3
合計	126

大阪で米収穫の認知度

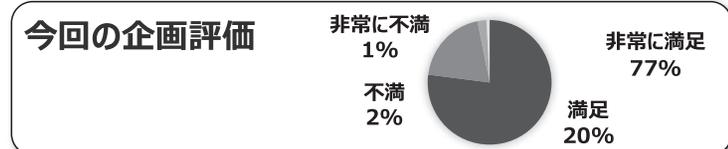
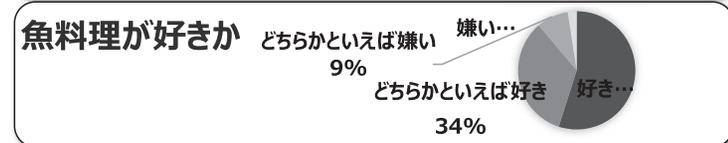
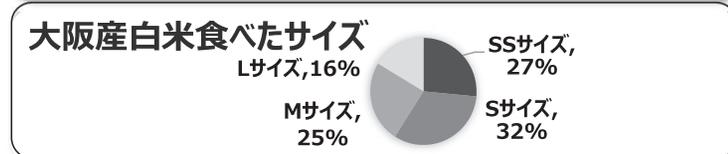
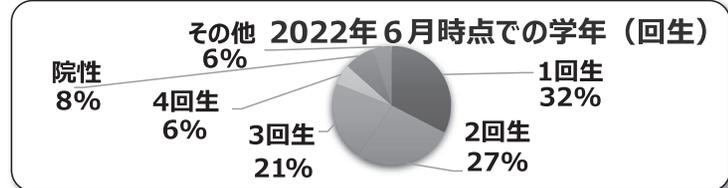
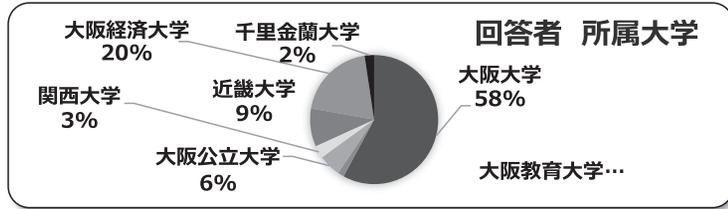
知っていた	49
知らなかった	77
合計	126

魚料理が好きか(じゃこおろし利用者)

好き	44
どちらかといえば好き	27
どちらかといえば嫌い	7
嫌い	2
合計	80

今回の食糧支援企画の評価

非常に満足	97
満足	25
不満	3
非常に不満	1
合計	126



今回の企画で「非常に満足」or「満足」を選んだ理由

- 安くて美味しい、財布に優しい（自宅：4回生）
- 金欠なので安くしてくれるのは助かります（自宅：2回生）
- おいしいから（自宅：1回生）
- 安いから！（自宅：1回生）
- 安くて美味しかった（自宅：3回生）
- 大阪のお米が想像よりもとても美味しくて驚いた。また、限定価格で安かったので学生の身である私にとってとても助かった。（自宅外：3回生）
- 美味しかったから（自宅：1回生）
- 大学でじゃこが食べれることに感動した。徐々に食べられて嬉しかったし、楽しかった。（自宅：1回生）
- 大阪の米に多少の不安あり（自宅：3回生）
- 美味しい（自宅：3回生）
- まずとても安いという点がものすごく良かったです。じゃこは少し多かったような気がしますが、とても美味しかったので満足して完食出来ました。お米も美味しくいつも以上に満足できる食事となりました。（自宅：2回生）
- いつもより安く、ご飯は普段のものより甘くて美味しかったから。（自宅：3回生）
- 非常に美味しくいただけただけのため。（自宅：2回生）
- 安く美味しい米を食べられるから（自宅：1回生）
- おいしかったからです（自宅外：1回生）
- とても美味しかった（自宅：1回生）
- 地産地消の意識を高める（自宅：1回生）
- 安いのは嬉しいので（自宅外：4回生）
- たまには学食で米を食べてみようと思うことが出来た上に、とてもおいしかったので。（自宅：3回生）
- 毎日食べる米が安いと金銭的に助かる為（自宅：4回生）
- 食堂で低価格で食事を提供することで、多くの人が支援を受けられるため（自宅外：院生）
- 安くお米を食べれたから。（自宅外：4回生）
- 安いし美味しいから。（自宅外：1回生）
- お米がおいしかった。しかも安いので助かった。じゃこもおいしかった。（自宅：3回生）
- 地産地消の美味しいお米を食べれるから。
ちりめんじゃこがいっぱい食べれるから。（自宅：1回生）
- 毎日学食を利用するので嬉しい！（自宅外：2回生）
- 普段はMサイズを頼むが今日はLサイズを頼みました！（自宅外：1回生）
- ご飯半額はめっちゃありがたい。いつもはSだが、Mにした（自宅：1回生）
- じゃこがたっぷり入っていて美味しかった。（自宅：2回生）
- 安くなったので普段より気兼ねなくたくさんお米をいただくことが出来たからです。（自宅外：1回生）
- お米が安く食べられると、普段より大きいサイズを気兼ねなく頼めるためQOLが上がった感じがしたから。（自宅外：1回生）
- 安く食べられるから。（自宅：3回生）
- ちりめんじゃこがいっぱいだったから。漁協のみなさんに感謝。（自宅：院生）
- 美味しい安い（自宅外：院生）
- 進んで食べようと思えたから（自宅：2回生）
- 安価でおいしいご飯が食べられるから（自宅外：1回生）
- 副菜をもう一品食べられる分栄養バランスが良くなった（自宅外：2回生）
- とてもおいしかった（自宅外：2回生）
- いつも食べるお米が安かったから（その他：3回生）
- 金銭面を心配して、いつもご飯を頼むか迷うけれども、50円引きしていただいたおかげで、迷いなく注文できました。（自宅外：1回生）
- リーズナブルなので（自宅：その他）
- お得に、たくさん、美味しく食べられたから。お昼ご飯の時間を楽しい気分で、感謝の気持ちと共に過ごせたから。（自宅：4回生）
- 地元を感じることができた。（自宅：院生）
- おいしかったから。（自宅：2回生）
- 良いから（自宅外：3回生）
- いつものお米よりもずっと美味しかったのに値段は50円も安かったからです。
じゃこも程よく塩気が効いていて大根おろしも合っていて美味しかったです。（自宅：院生）
- 国産だから（自宅：1回生）
- 金銭面で苦しいときにこのような企画を行ってもらえるのはとても助かるからです。（自宅：3回生）
- 驚くほど安い価格だったことに加えて、いつも食べているお米よりも明らかに美味しかった。見た目は水分が少ない感じなのに噛むほどねっとりしていき甘く、美味しさがわかった。（自宅外：3回生）
- 値段が安くて、学生の財布に優しい！（自宅：1回生）

- 大阪で米が作られてあることを知れた (自宅：1回生)
- 支援は嬉しいです。(自宅：その他)
- 値段が抑えられたから、もう一品追加で食べれたので (自宅外：2回生)
- 美味しいから。(自宅外：2回生)
- 安い (自宅外：2回生)
- あれほどたくさんのじゃこが入って33円とは大満足です！ (自宅外：1回生)
- 安い (自宅：1回生)
- ライスが安いから (自宅：2回生)
- 節約しているのでありがたいです。(自宅外：2回生)
- 美味しかったから (自宅：1回生)
- 一人暮らしをしているので、お安くお昼ご飯が食べられたのでとても嬉しかったです。(自宅外：1回生)
- 安かった (自宅：1回生)
- 美味しいお米とジャコを安価に食べられたから (自宅：その他)
- 安くおいしく食べることができた 白米とじゃこの相性がよかった (自宅外：院生)
- じゃこは自炊で使うには微妙に高くていつも諦めていたので (自宅外：2回生)
- とても安いから (自宅外：2回生)
- いつもより食べる品数を増やせた。(自宅外：1回生)
- じゃこがめちゃくちゃ美味しかったです！レギュラー化してほしいです！ (自宅外：院生)
- 値段も安く美味しかったから (自宅：1回生)
- おかずをもう一品増やすことができたから (自宅：1回生)
- 値下げされた分のお金で副菜を食べることができ、よりバランスのとれた食事をすることが出来たから。(自宅外：2回生)
- 美味しいお米が食べられたから (自宅外：3回生)



かしこい消費者連続講座

「消費者力」をみにつけよう！

かしこい消費者 連続講座！

夏講座

悪質商法被害、食の安全安心に関わる事件が後を絶ちません。消費者トラブルの防止や解決には、消費生活の知識を深め、自分で判断・選択・行動できる「消費者力」を身につける必要があります。一人一人が安心して消費生活を営める賢い消費者になるために、「かしこい消費者連続講座」で学びましょう。

【テーマ・開催日時】

①「食品表示」 6月22日（水）
②「消費者被害の現状」 7月6日（水）
③「プラスチックごみの現状」 7月20日（水）

※時間はいずれも10:00～12:00

※会場(大阪府社会福祉会館)は50人程度。対面を基本にZoomの準備をします。連続講座ですが、1回でも参加可能です。
※秋にも同じテーマで3回開催予定です。

◇お申込方法 6月10日（金）締切。会場50名・Web80名。
・eメール申込は、件名「かしこい消費者連続講座申込」生協名（団体名）、名前、参加方法、メールアドレス（お持ちでない方は連絡先電話番号）送り先 na-nakamura@fm2.seikyoku.ne.jp

団体名（個人の方は記入不要）:		
お名前	参加方法（どちらか選択）	メールアドレス（お持ちでない方は連絡先電話番号）
	会場参加・Web参加	

お問い合わせ：大阪府生活協同組合連合会 06-6762-7220(平日10時～16時)
大阪府生活協同組合連合会

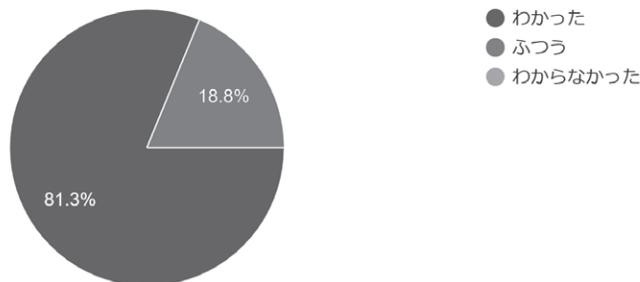
(1) 開催概要

[日 程]

- 1 回目 「食品表示」 2022年6月22日(水) 10時～12時
大阪府健康医療部生活衛生室食の安全推進課食品表示グループ 安部 晶子さんを講師に食品表示について詳しく教えていただきました。
- 2 回目 「消費者被害の現状」 2022年7月6日(水) 10時～12時
大阪府消費生活センター 事業グループ 久川 真奈さんに大阪府の消費者被害の現状やちょっとし大学生3人より、学生リーダー会の活動紹介を話していただきました。
- 3 回目 「プラスチックごみの現状」 2022年7月20日(水) 10時～12時
特定非営利活動法人 地球環境市民会議（CASA）事務局長 宮崎 学さんよりプラスチックごみの現状を詳しく説明いただきました。

(2) 1回目「食品表示」

かしこい消費者連続講座〈食品表示編〉講義は
32件の回答

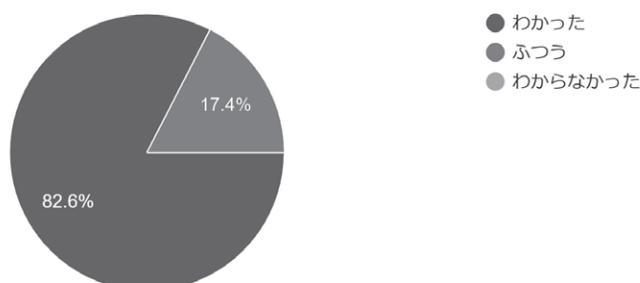


(3) 参加者アンケート抜粋

- 久々に食品表示についての学習会でしたが以前の学習会より変わってきている事が多々あった
- 普段から興味のあることで、講師の方の説明もわかりやすかった。
- 新しい食品表示制度の主な変更点について具体的にお話しいただき、とても分かりやすかったです。すべて同じ表記ではなく、各々に合った必要な事項・情報を加え、手に取って見える場所に、読み取りやすい大きさと、どんな種類の食品なのかがすぐに分かるようにと細やかにルールが決められていることを知り得ました。また、表記の違いには各々理由があるということが分かりました。製造・販売側の表示する義務と共に、手に取る消費者側もしっかりと読み取ることが大事になってくるのだと学びました。
- 普段、しっかり見ている部分ではないですが、ちょこっとどんな表示なのかと見たりして、印象にある内容だったのでわかりやすく聞かせていただきました。
- 難しかったですが丁寧な内容だったと思います
- 食品表示の見方を、優しく丁寧に説明をして頂き、良く理解出来ました。日頃、疑問に思っていた表示の事も、知る事が出来てスッキリ。ありがとうございました。

(4) 2回目「消費者被害の現状」

かしこい消費者連続講座〈消費者被害の現状編〉講義は
23件の回答



(5) 参加者アンケート抜粋

- トラブルの内容、それへのアドバイスや、大阪府の取り組みがよくわかりました。
- 内容が濃いので、資料なしで進み方が早いと書き取りが出来なくて残念でした。
どの世代にも消費者被害があり、特に高齢者被害が多く、自分事のように感じました。私にも父母が80歳前後、子どもは大学生でネット通販もよく利用しています。常に身近に狙われていることを知ることができ、意識しておこうと思いました。
- レジメが分かりやすく、スマホに関わる被害が増えているなど
- 消費生活相談の概要や大学生の取り組みが詳細に理解できたため。
- 大学生に刺激を受けました。もっと自分自身消費について考えて子どもに話をしないといけないと思います。
- 特徴的な被害の内容と被害に合わない為のアドバイスを聞くことができ、参加して良かったです。このような情報を知っているだけでも、被害が減ると思いました。もっとたくさんの方に知って、伝えて、被害の減少になるように願います。大学生の3名の方のとりくみのお話はとても興味深かったです。

(6) 3回目「プラスチックごみの現状」

かしこい消費者連続講座<プラスチックごみの現状編>講義は
21件の回答



(7) 参加者アンケート抜粋

- 日本はリサイクルできていると思っていたけれど、まだまだだと思い知らされた。もっと取り組まなければいけないと実感した。
- 組合員へプラごみ問題を知らせる取り組みとして、どのように説明したら良いかの参考になりました。
- リサイクルの現状について、再確認しました
- 流れがわかったが自分はどれだけできるか？しなくてはいけないと思いました。
- 日本のリサイクル率の低さ、水道水を使わないと下水処理にお金がかかり水道料金が上がること、マイクロプラスチックは5mm以下であることなど、新たに知ることができました。ペットボトルを作ってみましたいる会社が回収にお金を出すべきには賛同します。

- プラスチックは身近に多くあふれていて、軽くて便利な素材は生活になくてはならないものなので、うまくつきあっていく方法を学べたと思う。完全になくしていく生活は難しいが、使い捨てるものをやめたり、環境に悪影響のある素材の利用をやめたりなど、今すぐできることからとりくみたいと思った。
- プラごみの問題は今だけの問題だけでなく、今の対策が未来に大きく影響を及ぼすことだと思うので、自分の住んでいる行政のプラごみへの対策に改めて目を向けたいと思った。
- 大量生産・大量流通・大量消費が海洋プラスチックごみの発生原因になっていることを知った。便利な世の中になることで環境破壊を引き起こしてきたことに改めて気づき、リサイクルは費用も人手もかかることだが企業も個人も関心を持ってやっけていかないといけないと思った。
- 海外へ輸出されたプラごみの処理は、低賃金で不十分な防護具もないまま、劣悪な環境で行われていることが多いことを知った。子どももリサイクルできるものを捨てて生活の足しにするために働いていることもある。私たちが安易に出したもので、世界の誰かが苦しむことがないように、使う側の責任をしっかりと考えた行動をしていきたいと思った。
- 自分の生活を見直していきたいと思うし、周りの人にも伝えていきたいと思います
- マイクロプラスチック（洗剤）等の使われ方を知ることができてよかった
- ペットボトルの回収率が96.7%にあるので、安心していましたが、本数だと233億本（一人年間200本）という途方にくれる数字だったことがわかったので、わたしたちのくらしのあり方、意識を変えないとプラゴミは減らないと思いました。また、マイクロビーズの使用が日本では禁止されていないことを知り、わたしたちが求めることが環境に悪影響を与えることが理解できました。学んだ事で、わたしたちの行動や意識でプラスチックは減らすことができるのではないかと思います。
- これからの生活の中で変えていけるものやめるものなどの方向性がわかったから

(8) 秋講座の開催

今回と同じテーマで秋講座を開催します。

【今後の予定】

1 回目 「プラスチックごみの現状」	2022年10月26日(水)
2 回目 「食品表示」	2022年11月 9 日(水)
3 回目 「消費者被害の現状」	2022年11月30日(水)

場所：大阪府社会福祉会館

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

女性目線からみる災害の準備について

こくみん共済coop 大阪推進本部

友繁 明子

日本に暮らす私たちは異常気象による大雨や台風、地震の心配まで常に災害の危険にさらされています。テレビでは記録的な豪雨などの情報はよく見ますし、30年以内に必ず来ると言われる南海地震があります。実際、もしも、この場で、1分後に巨大地震が起こったらどうでしょうか。想像してみてください。

家は余震や災害で崩れる危険があるため、多くの方は避難所へ向かうでしょう。避難所では限られた空間の中に多くの方が暮らすため、衛生面やプライバシーの問題から、心身の健康を害する人が多く出ます。物資としても、限られたものが支給され、個々のニーズに対応した支援が受けられるとは限りません。

そのような事態に備えて、こくみん共済coopでは女性目線に立った「防災・減災活動」のワークショップを、生協の組合員活動関連部局を通じて組合員の皆さまに提供しています。

ワークショップで使用する、被災した女性の意見をまとめた『ママ防災備蓄編』という冊子では、災害に備えるヒントが多くかかれております。では、女性目線での備えとはどのようなものでしょうか。

例えば、避難所に必要な物資を考えてみましょう。懐中電灯や簡易トイレなどは前もって準備していた非常袋の中にあるかもしれません。それに加えて、『ママ防災備蓄編』では、実際に被災した女性がなくて困ったものの例が以下のように挙げられています。

“トートバッグ”、避難所に支援物資が届いても支援物資を持ち帰るための袋が必要だったという声がありました。

“生理用品”、災害時には予定と違うときになることもあります。

“スキンケア用品”、肌がボロボロになり大変ストレスになったという現状がありました。

ワークショップでも、「これから、体育館で1週間過ごすと考えたとき自分や家族が必要なものを考えてください。」とお題を出し、実際に書き出してもらいます。

日常でチョコレートが好きな人はチョコレートを、音楽がかかせない人はDVDプレイヤーを、コーヒーが好きな人はインスタントコーヒーを、それぞれが毎日欠かせないものは避難所でも用意しておくべきことがわかります。また、お子様では自分はゲームが大好きなので、ゲー

ム機を入れるという声がありました。私はストレスがたまったとき、香りで落ち着けるようにラベンダーやペパーミントのアロマオイルを準備しようと思います。

必要なものは人それぞれです、ワークを通じて他の人との違いを知るとともに家族のことも見直してもらいます。

食料についても、避難所の配給で配られるものは、保存性が高く配布しやすいおにぎりや菓子パン、お弁当、カップ麺など炭水物が中心で、栄養補給や塩分の摂りすぎにも注意する必要があります。お子様の場合は、乾パンなどを嫌がり口にしない場合もあるでしょう。そういう場合にも備えてワークショップの中では、「ローリングストック」の紹介もしております。普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法をいいます。こちらは生協さんでセットとして販売している場合もありますし、購入した食材をおおきなボックスにつめておき、賞味期限がきたら食べて新たにストックするという方法もあります。

もちろん、命が助かったあとにはもとの生活に戻るため、家の復旧が大事になります。共済を通じて少しでも組合員さんのお役立ちになるよう、家の保障についての説明もさせていただいています。家の保障は旦那さんに任せており、自分はあまり知らなかったという組合員さんも多く、この機会に経済的なことも家族で一度確認しあうきっかけづくりとなっています。

実際、もしも、この場で、1分後に災害が起こったとしても、日頃からの備えのおかげで助かったという声を聞くために、こくみん共済coopでは引き続き楽しみながら学べるワークショップを今後も展開していきます。



スケジュール

9月

- 2日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 5日(月) OCoNoMi おおさか第12回幹事会
- 7日(水) 第5回文楽・コンサート実行委員会
- 14日(水) 第2回組織活動委員会
- 15日(木) 会報発行
- 15日(木) 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 21日(水) 第2回理事・監事研修会
- 21日(水) 第2回大規模災害対策協議会
- 21日(水) 日本生協連県連活動交流会
- 29日(木) 日本生協連関西地連第2回運営委員会

10月

- 7日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 12日(水) 学習会「コロナ禍で困難を抱える女性への支援について」①
- 18日(火) ホットネットおおさか(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)定例会
- 19日(水) 第3回理事・監事研修会
- 20日(木) 第3回理事会
- 23日(日) 第20回魚庭(なにわ)の海づくり大会
- 26日(水) かしこい消費者連続講座「秋講座」①
- 26日(水) 第5回生協大会実行委員会

11月

- 2日(水) かしこい消費者連続講座「秋講座」②
- 4日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 9日(水) 学習会「コロナ禍で困難を抱える女性への支援について」②
- 15日(火) 会報発行
- 16日(水) 第3回組織活動委員会
- 17日(木) 第4回ジェンダーフォーラム協議会
- 24日(木) 生協大会
- 30日(水) かしこい消費者連続講座「秋講座」③
- 30日(水) 第3回大規模災害対策協議会